

リニューアル農業で地域活性化

～ネットワーク型メガ団地 上川沿地区～

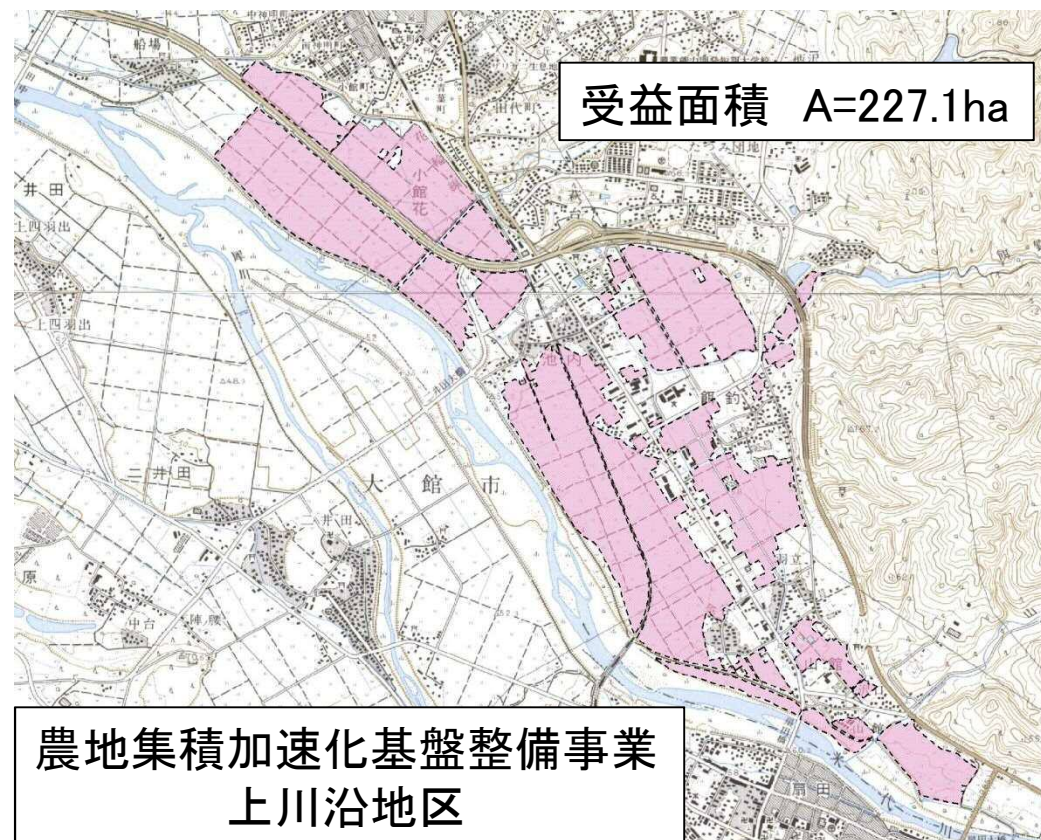
えつりファーム(株)

農事組合法人

山館ファーム・池内ファーム・ファーム小館花

農地集積加速化基盤整備事業 上川沿地区 位置図

- ・ 地区所在地 大館市小館花・池内・餌釣・山館
- ・ 事業期間 平成27～32年度



農地集積加速化基盤整備事業 上川沿地区 概要

事業内容

- 整地工 A=227.1ha
- 用水路工 L=32.8km
- 排水路工 L=33.8km
- 道路工 L=30.4km
- 暗渠排水工 A=227.1ha
- 総事業費 3,935百万円(採択時)

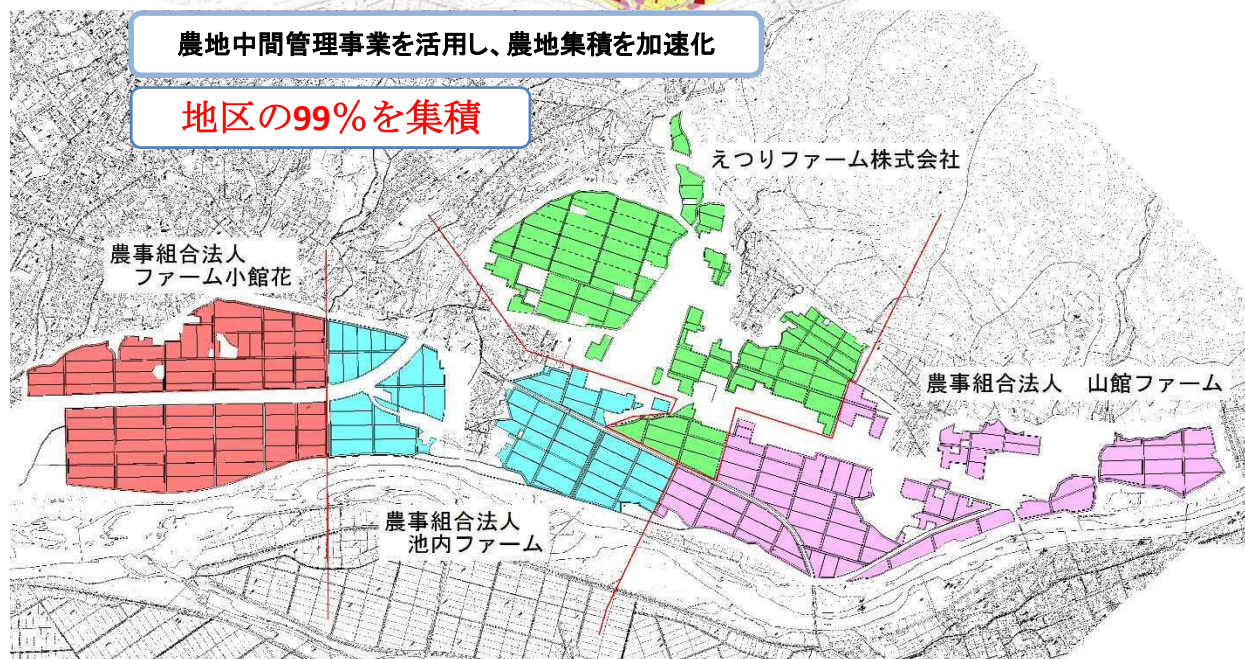
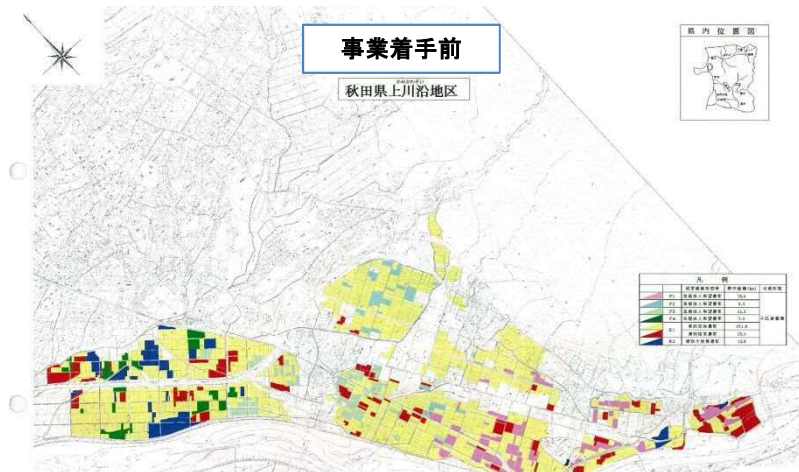
区画整理中の風景



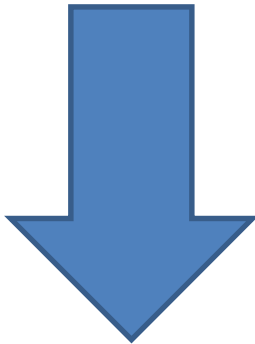
工事の進捗状況

- 平成29年度まで A=137.5ha
- 平成30年度 A= 89.6ha

農地利用集積計画



利用集積
現況 36.7%



高度経営体への
農地利用集積
225ha
高度経営体への
農地集積率
99%

目標達成に向けた取り組み

新たな農業法人を設立

地区内集落を基本とする**法人**を新たに設立

平成27年3月設立

- (農)ファーム小館花
- (農)池内ファーム
- (農)山館ファーム
- えつりファーム(株)

近い将来

統合法人を設立

農業法人による農地の利用集積を図り、若手の担い手の育成と地域農業の発展を目指す！

平成30年度の作物作付け計画

○枝豆	60ha
○アスパラ	5ha
○にんにく	10ha
○ブルーベリー	2ha



目標達成に向けた取り組み

えだまめの販路拡大

米依存の農業から脱却するため、畑作物の作付けを促進させる。

採択前

- ・ 稲作主体の中山間農業

現在

7種のえだまめを作付けし、収穫時期を調整。

4月～10月まで継続した雇用条件を確保

平成30年より面積倍増し生産体制強化

現在に至るまでの苦勞？話

○法人設立

現在は、まとまりのある4法人ではあるが、計画時点では4法人のうち、あるファームは集落営農組織が基盤にあり大きな変化を望まなかった。畑作物に転換に関して、4者4様の温度差があった。

○同じ方向を向くために

- ・農業振興普及課やJAの指導の下意識改革が進んだ。
- ・農地中間管理機構の集積のため、全農家への説明・周知・取りまとめを苦勞したが、乗り越えられた。

地域の状況



ご静聴ありがとうございました



日々、勉強です